



群馬県立がんセンターだより

第37号

発行 平成 30 年 2 月 群馬県立がんセンター

理 念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重します。
2. 地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
3. 教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

がん医療を担う

診療報酬改定の全貌がそろそろ明らかになる時期です。国の医療に対する考え方を示す指標と考えられます。少子高齢化が急速に進む本邦で、この先2年間の医療の在り方に大きく影響しそうです。がん医療にはどんな変化が求められるのでしょうか？

医療費を含む社会保障費の伸びを抑えることは、現行の保険医療を継続するために必要であると理解します。医療に求められることは、患者さんのQOL(生活の質)を維持し、健康寿命を延ばすこと、それまでの生活をなるべく変えないで人生という時間を過ごせるようサポートすることに異論の余地はないと考えます。

食道がん手術は開胸開腹を必要とする高侵襲手術ですが、内視鏡を使用した手術により早期離床が可能となっています。肺がんの手術も早期であれば内視鏡手術により早期退院される方が大部分です。前立腺がんの治療はがんの性格により多様ですが、内視鏡手術で患者さんは翌日には痛みもなく病棟を歩いておられます。抗がん剤治療の位置づけは、がんの根治を目指す治療から症状緩和治療まで様々ですが、通院治療センターを40床に増やし、多くの化学療法を通院で受けただけの体制をとり、社会生活を損なうことなく、がん治療を行えるようになりました。がん相談支援センターでは、セカンドオピニオンから転院、就労支援、在宅療養支援まで対応し、地域包括ケアをサポートします。放射線診断や放射線治療は最新設備を使いこなせる専門スタッフで、正確な診断、安全で精度の高い治療を行っています。リスクの高いがん医療ですが、看護、薬剤、検査、リハビリのスタッフが、安全、安心、早期回復へ向けて患者さんを支えます。

がんセンターは患者さん満足度の高いがん医療が受けられるよう、新規医薬品の治験や国立がんセンターを中心とする研究グループの臨床試験に参画し、新しい治療のエビデンス作りや患者さんの治療選択肢を広める努力をしています。ゲノム医療の推進も次期3カ年計画に盛り込みました。

最近、ご高齢の方ががん医療について取りざたされることが多くなりましたが、年齢よりも個人の体力や併存症の程度によって、治療が制限されることがあります。積極的あるいは根治的がん治療が、患者さんの望まない結果になることが決定的である場合に、許容されるのではないのでしょうか。

がん検診施設を設けていない本院が、センターとしての使命を果たすためには、地域連携が不可欠です。地域住民の皆さまや連携医の先生方には、適切な情報提供を行うとともに、より厚い信頼を得られるように努力していきたいと考えております。



院長 鹿沼 達哉

区	分	月	火	水	木	金
内科	消化器	野川 秀之	保坂 尚志	野川 秀之	山下 哲	保坂 尚志
		五十嵐忠彦	五十嵐忠彦 入沢 寛之	村山佳予子		
		湊 浩一 (午後/禁煙外来) 藤本 栄	藤本 栄			
		福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰敦 小川 小澤	尾嶋 仁(新患) 深井 康幸 持田 泰敦 小澤 大悟	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰敦 小川 小澤
		柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)	柳田 康弘 (遺伝)
第一外来	廣瀬 太郎 リンパ治療・指導	リンパ治療・指導	リンパ診断			
第二外来		中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子 松田 知子 新垣 理宣 鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)	中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子 松田 知子		新垣 理宣 鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診) 鈴木 政美 高橋 亮介 (午後新患)	中村 和人 伊吹 友二 木暮 圭子 松田 知子 鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診) 鈴木 政美 頭頸科医師 (午後新患) 麻酔科医師 (午前 術前診)
		麻酔科医師				
		清水 信明 蓮見 勝 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	清水 信明 村松 和道 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)			
				村上 忠		
	放射線科	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙

※緩和ケア外来の受診を希望される方は“がん相談支援センター”へお問い合わせください。直通電話：0276-60-0679



〒373-8550 太田市高林西町617-1
TEL 0276-38-0771 (代)
FAX 0276-38-0614
URL <http://www.gunma-cc.jp>